

平成28年台風9号に伴う新潟県糸魚川市における土砂災害について(概要)

- 台風9号に伴う豪雨の影響で、糸魚川市を中心に複数の土砂災害が発生。
- 小滝川流域で**最大72mm/h、累計236mm**、根知川流域で**最大63mm/h、累計238mm**の雨量を観測。
- 小滝川左支川田中川及び根知川左支川空沢川において**土石流が発生し、道路、住宅並びに発電施設の一部が被災**。

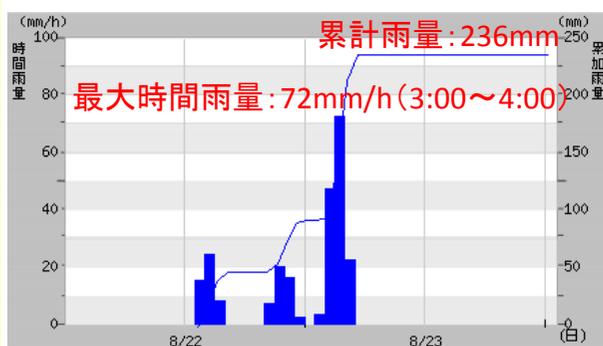
1. 被災状況

(1) 根知川流域

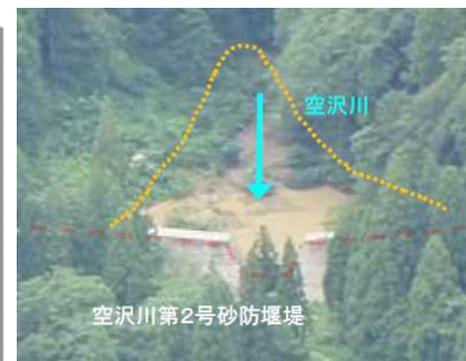
左支川空沢川で発生した土石流の一部流水が住宅地に流入し、家屋基礎の洗掘や用水路のせき止めによる浸水等の被害が発生。

(2) 小滝川流域

小滝川右岸(前川地区)の斜面が一部崩落したほか、左支川田中川にて発生した土石流により、発電施設の一部が被災。



小滝川野口雨量観測所



空沢川2号砂防堰堤が土石流を捕捉

2. 施設効果

左支川空沢川において空沢川2号砂防堰堤(新潟県施工_平成25年完成)が土石流を捕捉し、下流の被害を軽減。

3. 国土交通省松本砂防事務所の対応

糸魚川地域振興局及び糸魚川市と随時情報共有しながら以下の対応を実施。

(1) 流域の巡視

- ア) 姫川出張所班(ルート: 根知川→小滝川)
- イ) 事務所班(ルート: 小滝川→大所川)
- ウ) ヘリ巡視班(ルート: 観音橋ヘリポート→根知川→小滝川→大所川)

(2) 所管施設の状況把握

根知川、小滝川、大所川: 巡視点検の結果、管内施設の被災無し。

(3) 合同現地調査

土石流が発生した田中川や斜面が一部崩落した小滝川右岸(前川地区)等において、新潟県や糸魚川市等の関係機関とともに合同で現地調査を実施し、今後の対応について検討。



←小滝川左支川田中川で発生した土石流

小滝川右岸(前川→地区)で発生した斜面崩落



砂防施設による被害軽減事例(平成28年台風9号)

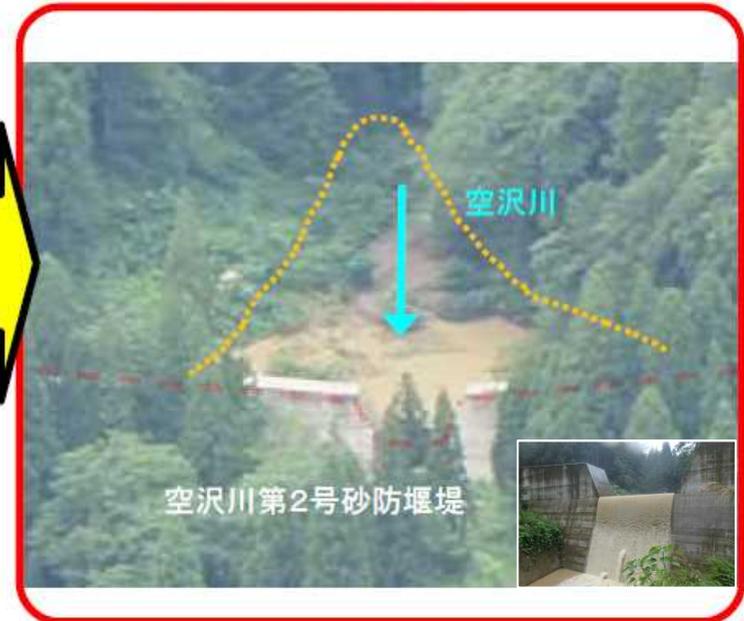
平成28年台風9号に伴う大雨により姫川水系根知川支川空沢川において土石流が発生。
新潟県が整備した空沢川2号砂防堰堤(平成25年10月完成)がこの土石流を捕捉し、下流への被害を軽減した。



土石流発生前
(H25.10撮影)



土石流発生直後
(H28.8.24撮影)



【災害発生日】
平成28年8月23日

【発生箇所】
新潟県糸魚川市大字根小屋

【降雨状況】
大久保雨量観測所
(糸魚川市根知大久保)
降り始め: 8月22日 13時～
累計雨量: 238mm (17時間)
時間最大: 63mm
(8月23日 3時～4時)

空沢川全景

